

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 3 日

事業名称		商工事務費〔商工事務事業〕							
予算科目	款 7	商工費	項 1	商工費	目 1	商工振興費	事業番号	2	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	産業振興		課		商工		係	課長名	小川 泉
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	3 - 4、5	
【施策名】 工業の振興/商業の振興							総合計画書 (ページ)	75、77	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	係の職員 →				2人				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	円滑な事務の遂行 →				円滑な事務運営できている状態				
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	管理事務に必要な臨時職員の雇用、消耗品の購入等 →				管理事務に必要な費用(賃金、需用費等)の総額				
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	
	対象指標	①の数値	所	10	10	14			
	成果指標	②の数値	件	0.0	0.0	0.0			
	目 標	②の目標値	件	0.0	0.0	0.0			
		目標値設定の考え方							
		事務の円滑な遂行ができるよう、課の運営を行う。							
4 環境変化等	事業費(実績)		円	3,529,779	1,159,234	1,294,501	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は 8,310,000 円 時間単価は、 4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	3,529,779	1,159,234	1,294,501			
		特定財源	円	0	0	0			
		(うち受益者負担)	円	0	0	0			
	ty	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1			
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0			
		職員人件費(再任用以外)	円	831,000	831,000	831,000			
職員人件費(再任用)		円	0	0	0				
事業費+人件費		円	4,360,779	1,990,234	2,125,501				
(1) 開始年度		不明 年度							
(2) 環境の変化		市の財政は年々厳しい状態が増していることから、毎年必要な予算の縮減に努めている。							

事業名称	商工事務費〔商工事務事業〕			
担当部署・課長名	産業振興	課	商工	係 課長名 小川 泉

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 職員からは、消耗品購入の際は、必要なものを最低限の購入になっているのかを検討し、購入しているとの意見あり。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 業務が滞らないように最低限の消耗品は購入しなければならない。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 消耗品購入の際は、必要最低限の購入になっているのかを検討し、購入している。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 事業縮小などの事務量等が減少しない限りは、最低限の消耗品購入は必要不可欠であるが、その縮小には努めていきたい。			
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 工業の振興/商業の振興 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
	9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 消耗品購入の妥当性については、都度課内で調整し、意識しながら購入するといった方法を継続していく。		
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
毎年最低限の購入にしているので、一定の購入については、減少させることが難しい。				